



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月8日

上場会社名 帝人株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 3401 URL <https://www.teijin.co.jp/>
 代表者 代表取締役社長執行役員 鈴木 純
 問合せ先責任者 IR部長 鳥居 知子 TEL (03)3506-4395
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	609,741	△5.8	45,243	△6.2	42,857	△9.7	26,822	△11.1
2020年3月期第3四半期	647,460	△1.8	48,216	0.2	47,436	△7.5	30,166	△26.0

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 46,200百万円（106.0％） 2020年3月期第3四半期 22,429百万円（△53.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	139.73	132.05
2020年3月期第3四半期	157.26	148.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,020,245	446,304	41.9
2020年3月期	1,004,223	411,409	39.3

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 427,360百万円 2020年3月期 394,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年3月期	—	25.00	—		
2021年3月期（予想）				25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	810,000	△5.1	55,000	△2.1	53,000	△2.5	△10,000	—	△52.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」及び「2020年度 第3四半期決算及び業績見通し説明資料」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名） GSP Victall (Tangshan) Structural Composites Co., Ltd.
除外 1社 （社名） —

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料6ページ「四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	197,953,707株	2020年3月期	197,953,707株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	5,993,315株	2020年3月期	6,013,284株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	191,952,872株	2020年3月期3Q	191,823,491株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

- (1) 四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しています。
(2) 四半期決算説明会内容は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記	P.	2
(1) 四半期連結貸借対照表	P.	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.	4
四半期連結損益計算書		
第3四半期連結累計期間	P.	4
四半期連結包括利益計算書		
第3四半期連結累計期間	P.	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.	6
(継続企業の前提に関する注記)	P.	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P.	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P.	6
(セグメント情報等)	P.	7
(重要な後発事象)	P.	9

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	113,500	133,295
受取手形及び売掛金	167,194	169,425
有価証券	36,000	18,000
商品及び製品	96,935	96,917
仕掛品	11,735	11,618
原材料及び貯蔵品	34,429	37,281
その他	46,053	41,222
貸倒引当金	△523	△342
流動資産合計	505,323	507,415
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	65,037	66,043
機械装置及び運搬具(純額)	110,956	107,693
その他(純額)	120,089	134,441
有形固定資産合計	296,081	308,177
無形固定資産		
のれん	23,813	23,361
その他	36,574	33,492
無形固定資産合計	60,387	56,853
投資その他の資産		
投資有価証券	76,633	88,905
その他	67,402	60,188
貸倒引当金	△1,604	△1,294
投資その他の資産合計	142,432	147,800
固定資産合計	498,900	512,829
資産合計	1,004,223	1,020,245

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,068	82,704
短期借入金	98,372	90,260
1年内返済予定の長期借入金	34,268	18,254
1年内償還予定の社債	—	20,013
未払法人税等	5,464	3,369
事業構造改善引当金	1,089	2,355
その他	68,379	61,748
流動負債合計	287,640	278,703
固定負債		
社債	35,024	15,000
長期借入金	202,013	207,548
事業構造改善引当金	2,325	—
退職給付に係る負債	39,464	39,711
資産除去債務	2,228	2,371
その他	24,120	30,607
固定負債合計	305,174	295,238
負債合計	592,814	573,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	71,833	71,833
資本剰余金	103,692	103,807
利益剰余金	247,055	263,305
自己株式	△13,131	△13,076
株主資本合計	409,449	425,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,403	21,603
繰延ヘッジ損益	△1,020	1,463
為替換算調整勘定	△23,217	△18,417
退職給付に係る調整累計額	△3,452	△3,158
その他の包括利益累計額合計	△15,286	1,491
新株予約権	772	787
非支配株主持分	16,475	18,157
純資産合計	411,409	446,304
負債純資産合計	1,004,223	1,020,245

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	647,460	609,741
売上原価	446,473	420,072
売上総利益	200,988	189,669
販売費及び一般管理費	152,772	144,426
営業利益	48,216	45,243
営業外収益		
受取利息	704	522
受取配当金	1,168	1,024
持分法による投資利益	1,222	1,856
投資事業組合運用益	—	115
為替差益	694	—
デリバティブ評価益	—	308
雑収入	675	951
営業外収益合計	4,461	4,778
営業外費用		
支払利息	2,837	2,138
為替差損	—	1,463
デリバティブ評価損	271	1,775
雑損失	2,133	1,788
営業外費用合計	5,241	7,164
経常利益	47,436	42,857
特別利益		
固定資産売却益	28	1,787
投資有価証券売却益	5,232	456
段階取得に係る差益	—	2,009
その他	542	0
特別利益合計	5,802	4,252
特別損失		
固定資産除売却損	1,601	740
投資有価証券評価損	—	1,465
減損損失	2,335	449
事業構造改善費用	4,232	124
新型コロナウイルス感染症による損失	—	267
その他	1,102	394
特別損失合計	9,270	3,438
税金等調整前四半期純利益	43,968	43,672
法人税等	12,444	14,900
四半期純利益	31,524	28,772
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,358	1,950
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,166	26,822

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	31,524	28,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,788	9,825
繰延ヘッジ損益	△132	2,483
為替換算調整勘定	△6,148	4,862
退職給付に係る調整額	409	299
持分法適用会社に対する持分相当額	△436	△42
その他の包括利益合計	△9,095	17,428
四半期包括利益	22,429	46,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,050	43,600
非支配株主に係る四半期包括利益	1,379	2,600

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	マテリアル	ヘルスケア	繊維・製品	IT	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	250,112	119,242	231,417	34,316	635,088	12,373	647,460
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,785	29	3,556	5,035	17,406	2,938	20,344
計	258,898	119,272	234,973	39,351	652,494	15,311	667,804
セグメント利益	13,055	29,111	4,209	5,517	51,892	166	52,058

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	51,892
「その他」の区分の利益	166
セグメント間の取引消去	△54
全社費用(注)	△3,788
四半期連結損益計算書の営業利益	48,216

(注)全社費用は配賦不能営業費用であり、その主なものは本社管理部門に係る費用です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「マテリアル」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間に1,190百万円の減損損失を計上しています。

(のれんの金額の重要な変動)

「マテリアル」セグメントにおいて、Renegade Materials Corporationの全株式を取得したことにより、当第3四半期連結累計期間にのれんが6,006百万円発生しています。なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	マテリアル	ヘルスケア	繊維・製品	IT	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	205,961	111,873	237,080	42,273	597,187	12,554	609,741
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6,797	11	2,438	4,362	13,608	2,258	15,866
計	212,758	111,883	239,518	46,635	610,794	14,812	625,607
セグメント利益又は損失(△)	△335	25,834	16,277	6,909	48,684	△152	48,532

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、エンジニアリング事業等を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	48,684
「その他」の区分の損失(△)	△152
セグメント間の取引消去	520
全社費用(注)	△3,810
四半期連結損益計算書の営業利益	45,243

(注)全社費用は配賦不能営業費用であり、その主なものは本社管理部門に係る費用です。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「マテリアル」「ヘルスケア」の2区分から「マテリアル」「ヘルスケア」「繊維・製品」「IT」の4区分に変更しています。

これは、独立型経営体制への移行を進めてきた繊維・製品事業について、2020年2月に公表した中期経営計画2020-2022『ALWAYS EVOLVING』に基づき、より独立性を高めた機動的経営を実行していくに当たり、報告セグメントにおいても、「繊維・製品」を「マテリアル」から独立させることとしているためです。また、重要性が高まってきたIT事業も「その他」から独立させることとしています。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しています。

(のれんの金額の重要な変動)

「マテリアル」セグメントにおいて、CSP Victall (Tangshan) Structural Composites Co., Ltd.の出資持分を追加取得し連結子会社化したことにより、当第3四半期連結累計期間にのれんが4,379百万円発生しています。なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

(重要な後発事象)

(株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングに対する公開買付け)

当社は、2021年1月29日付の取締役会において、株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング（以下「対象者」といいます。）を当社の連結子会社とすることを目的として、対象者の普通株式を金融商品取引法（1948年法律第25号。その後の改正を含みます。以下「法」といいます。）による公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）により取得することを決議しました。

1 本公開買付けの目的

当社は、日本の再生医療のパイオニアであると当社が考えた対象者の行う事業や両社共同で推進する再生医療等製品CDMO事業が経営資源を積極的に投入すべきStrategic Focus分野に該当し、対象者を連結子会社化することは、当社が再生医療等製品事業及び再生医療等製品CDMO事業に参入する絶好の機会であると考えとともに、帝人グループが有する技術やノウハウを共有し、将来的なグローバル展開を協働することで、対象者の再生医療製品事業や再生医療受託事業拡大に寄与することが可能との認識に至ったことから、本公開買付けを実施することとしました。

2 本公開買付けの概要

買付予定数	26,389,900株
買付予定数の下限	20,358,400株
買付予定数の上限	26,389,900株
買付け等の期間	2021年2月1日（月曜日）から2021年3月2日（火曜日）まで（20営業日）
買付け等の価格	普通株式1株につき金820円
買付代金	21,639,718,000円 （注）買付代金は、買付予定数（26,389,900株）に本公開買付け価格（820円）を乗じた金額を記載しています。
資金調達方法	自己資金
決済の開始日	2021年3月9日（火曜日）
その他	応募株券等の総数が買付予定数の下限（20,358,400株）に満たない場合は、応募株券等の全部の買付け等を行いません。応募株券等の総数が買付予定数の上限（26,389,900株）を超える場合は、その超える部分の全部又は一部の買付け等を行わないものとし、法第27条の13第5項及び発行者以外の者による株券等の公開買付けの開示に関する内閣府令第32条に規定するあん分比例の方式により、株券等の買付け等に係る受渡しその他の決済を行います。

3 対象者の概要

名称	株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
所在地	愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1
代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 畠 賢一郎
事業内容	再生医療製品事業、再生医療受託事業、研究開発支援事業
資本金	49億5,876万3,295円
設立年月日	1999年2月1日